

2025年3月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2025年5月14日
東

上場会社名 株式会社光通信 上場取引所
コード番号 9435 URL <http://www.hikari.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和田 英明
問合せ先責任者 (役職名) 財務戦略・広報IR部長 (氏名) 井本 直美 (TEL) 03-5951-3718
定時株主総会開催予定日 2025年6月28日 配当支払開始予定日 2025年6月13日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績 (2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益合計 額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	686,553	14.1	105,036	11.1	150,718	△10.3	121,288	△2.0	117,523	△3.8	166,223	△37.9
2024年3月期	601,948	△6.5	94,546	9.2	168,000	41.8	123,745	30.3	122,225	33.8	267,464	93.7

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	2,671.18	2,667.29	13.8	6.8	15.3
2024年3月期	2,753.52	2,747.44	18.0	8.9	15.7

(参考) 持分法による投資損益 2025年3月期 18,141百万円 2024年3月期 20,855百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	2,371,026	943,569	914,768	38.6	20,845.16
2024年3月期	2,078,956	819,249	790,478	38.0	17,906.68

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	84,836	△177,251	66,718	470,273
2024年3月期	130,200	△94,718	55,322	494,850

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	143.00	145.00	147.00	203.00	638.00	28,258	23.2	4.2
2025年3月期	156.00	161.00	167.00	177.00	661.00	29,059	24.7	3.4
2026年3月期(予想)	177.00	177.00	177.00	177.00	708.00		31.7	

(注) 2024年3月期期末配当金内訳 普通配当153円00銭 特別配当50円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	760,000	10.7	115,000	9.5	100,000	△14.9	2,278.74

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年3月期	44,269,642株	2024年3月期	45,049,642株
2025年3月期	385,681株	2024年3月期	905,296株
2025年3月期	43,990,407株	2024年3月期	44,386,045株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	19,715	81.5	17,051	198.4	40,068	51.5	50,398	74.6
2024年3月期	10,861	△51.6	5,714	△70.6	26,440	23.4	28,860	68.4
	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2025年3月期	1,145.53		1,144.88					
2024年3月期	650.20		649.80					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年3月期	1,429,935		221,779		15.5		5,047.39	
2024年3月期	1,233,620		207,720		16.8		4,693.63	

(参考) 自己資本 2025年3月期 221,499百万円 2024年3月期 207,197百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結財政状態計算書	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結持分変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表注記	11
1. 報告企業	11
2. 連結財務諸表作成の基礎	11
3. 重要性がある会計方針	11
4. 重要な会計上の見積り及び判断	11
5. 事業セグメント	12
6. 売却目的で保有する資産	15
7. 子会社	15
8. 持分法で会計処理されている投資	16
9. 社債	16
10. 資本及びその他の資本項目	16
11. 1株当たり情報	17
12. 重要な後発事象	17
13. 継続企業の前提に関する注記	17
14. 承認日	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

<業績の概況>

当連結会計年度（2024年4月1日～2025年3月31日）における我が国経済は、雇用や所得環境等が改善する下で、緩やかな景気回復の動きが見られる一方、海外経済の減速や金融資本市場の変動、米国政策動向等の影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループでは、強みである販売力を活かし、電力・ガス、通信回線、宅配水、保険といった長期的に安定した収益が期待できる事業に取り組んでおります。

また、脱炭素社会の実現及びSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて、非化石証書を活用した実質再生可能エネルギーを提供する環境配慮型電力サービスの創設、持続可能な水資源の保護、資源・廃棄物の削減など、積極的に社会的責任を果たせる施策の具体的な検討や取り組みを行っております。

当連結会計年度においては、自社商材の顧客契約数の増加に伴う将来の安定した収益源となるストック利益（※）の増加等により、売上収益は686,553百万円（前連結会計年度比14.1%増）、営業利益は105,036百万円（同11.1%増）、円高に伴う金融費用の増加等により、税引前利益は150,718百万円（同10.3%減）、親会社の所有者に帰属する当期利益は117,523百万円（同3.8%減）となりました。

（※）ストック利益とは、当社グループが獲得したユーザーによって契約後に毎月支払われる基本契約料金・使用料金・保険料金等から得られる収入から顧客維持コスト、提供サービスの原価等を除いた利益分のことであります。収入については、通信キャリア、保険会社などから受け取る場合と、ユーザーから直接受け取る場合があります。

（単位：百万円）

	2024年3月期 (2023. 4. 1～2024. 3. 31)	2025年3月期 (2024. 4. 1～2025. 3. 31)	増減	増減率(%)
売上収益	601,948	686,553	84,605	14.1
営業利益	94,546	105,036	10,490	11.1
税引前利益	168,000	150,718	△17,282	△10.3
親会社の所有者に帰属する当期利益	122,225	117,523	△4,701	△3.8

<当期のセグメント別の状況>

当連結会計年度より報告セグメントを変更しております。これに伴い、前期比較につきましては、前年の数値を変更後の報告セグメントに組み替えた数値で比較しております。

【電気・ガス事業】

主に中小企業や個人に対して、電気、ガス等の販売・供給を行っております。

当連結会計年度は、顧客契約数が伸びたことにより将来の安定した収益源となるストック利益が増加し、売上収益は288,498百万円（前連結会計年度比37.8%増）、営業利益は35,442百万円（同26.2%増）となりました。

【通信事業】

主に中小企業や個人に対して、通信回線サービスや付帯サービス等の提供を行っております。

当連結会計年度は、通信回線サービスにおける顧客契約数の減少等により、売上収益は122,594百万円（前連結会計年度比3.0%増）、営業利益は25,687百万円（同22.3%減）となりました。

【飲料事業】

主に個人に対して、ナチュラルミネラルウォーターの製造及び宅配形式による販売等を行っております。

当連結会計年度は、前期に一部連結子会社の株式を譲渡したこと等により、売上収益は79,323百万円（前連結会計年度比2.2%減）、営業利益は8,139百万円（同0.8%増）となりました。

【保険事業】

主に中小企業や個人に対して、損害保険や生命保険、保証サービス等の提供を行っております。

当連結会計年度は、顧客契約数が伸びたことにより将来の安定した収益源となるストック利益が増加し、売上収益は26,927百万円（前連結会計年度比12.9%増）、営業利益は8,220百万円（同42.0%増）となりました。

【金融事業】

主に中小企業や個人に対して、マイクロファイナンス等の金融サービスの提供を行っております。

当連結会計年度は、事業環境の安定化に伴う販売品質の改善等により、売上収益は33,141百万円（前連結会計年度比9.7%増）、営業利益は17,872百万円（同42.7%増）となりました。

【ソリューション事業】

主に中小企業に対して、顧客管理システムや決済管理システム等のプラットフォーム及び各種ツールの提供を通じて業種別ソリューションサービスを展開しております。

当連結会計年度は、EPARK事業における資産整理が進んだこと等により、売上収益は28,016百万円（前連結会計年度比2.0%減）、営業利益は2,568百万円（同57.4%増）となりました。

【取次販売事業】

主に中小企業や個人に対して、通信キャリア、メーカー等の各種商品の取次販売を行っております。

当連結会計年度は、一部連結子会社の株式を譲渡したこと等により、売上収益は108,048百万円（前連結会計年度比1.5%減）、営業利益は12,376百万円（同10.2%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び資本の状況)

	前連結会計年度末	当連結会計年度末	増減
	百万円	百万円	百万円
資産	2,078,956	2,371,026	292,069
負債	1,259,707	1,427,456	167,749
資本	819,249	943,569	124,319

資産は、投資有価証券を取得したこと等により、前連結会計年度末に比べて292,069百万円増加の2,371,026百万円となりました。

負債は、社債を発行したこと等により、前連結会計年度末に比べて167,749百万円増加の1,427,456百万円となりました。

資本は、利益剰余金が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて124,319百万円増加の943,569百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(キャッシュ・フローの状況)

	前連結会計年度	当連結会計年度
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	130,200	84,836
投資活動によるキャッシュ・フロー	△94,718	△177,251
財務活動によるキャッシュ・フロー	55,322	66,718
現金及び現金同等物の期末残高	494,850	470,273

営業活動によるキャッシュ・フローは、当連結会計年度の業績が堅調に推移したこと等により、84,836百万円のプラスとなりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得等により、177,251百万円のマイナスとなりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、社債の発行等により、66,718百万円のプラスとなりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当連結会計年度末残高は、470,273百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2026年3月期の連結業績予想は、顧客契約数の増加に伴う将来の安定した収益源となるストック利益の増加等により、売上収益7,600億円、営業利益1,150億円、親会社の所有者に帰属する当期利益1,000億円を見込んでおります。

なお、本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する情報は、現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。従いまして、これらの業績見通し等に全面的に依拠することはお控えくださいますようお願いいたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務情報の国際的な比較可能性の向上や開示の拡充により、国内外の投資家等、様々なステークホルダーの皆様に対して、より重要性の高い情報を提供することを目的に、2017年3月期よりIFRSを適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		494,850	470,273
営業債権及びその他の債権		274,622	332,327
再保険契約資産		2,063	823
棚卸資産		2,290	2,356
その他の金融資産		52,201	17,949
その他の流動資産		8,777	25,148
(小計)		834,805	848,880
売却目的で保有する資産	6	6,004	-
流動資産合計		840,810	848,880
非流動資産			
有形固定資産		32,943	38,975
使用権資産		7,047	5,236
のれん		17,510	18,798
無形資産		5,821	6,696
持分法で会計処理されている投資	8	199,030	205,485
その他の金融資産		923,330	1,182,904
繰延税金資産		7,546	7,974
契約コスト		41,453	50,693
保険契約資産		3,373	5,090
その他の非流動資産		88	289
非流動資産合計		1,238,146	1,522,145
資産合計		2,078,956	2,371,026

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		235,119	284,742
保険契約負債		5,714	5,582
有利子負債	9	156,386	179,876
未払法人所得税		26,554	17,999
その他の金融負債		244	771
その他の流動負債		13,671	16,211
(小計)		437,690	505,183
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	6	1,505	-
流動負債合計		439,195	505,183
非流動負債			
有利子負債	9	666,107	754,444
引当金		365	417
その他の非流動負債		22,167	15,423
繰延税金負債		131,870	151,987
非流動負債合計		820,511	922,272
負債合計		1,259,707	1,427,456
資本			
資本金		54,259	54,259
資本剰余金	7	-	984
利益剰余金		748,760	863,716
自己株式	10	△18,365	△10,864
その他の包括利益累計額		5,823	6,672
親会社の所有者に帰属する持分合計		790,478	914,768
非支配持分	7	28,771	28,800
資本合計		819,249	943,569
負債及び資本合計		2,078,956	2,371,026

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上収益		601,948	686,553
売上原価		286,778	343,254
売上総利益		315,170	343,298
その他の収益		3,231	4,186
販売費及び一般管理費		219,753	238,566
その他の費用		4,101	3,881
営業利益		94,546	105,036
金融収益		61,529	41,604
金融費用		14,778	15,862
持分法による投資損益	8	20,855	18,141
その他の営業外損益		5,847	1,797
税引前利益		168,000	150,718
法人所得税費用		44,255	29,430
当期利益		123,745	121,288
当期利益の帰属			
親会社の所有者		122,225	117,523
非支配持分		1,519	3,764
当期利益		123,745	121,288
1株当たり当期利益			
基本的1株当たり当期利益(円)	11	2,753.52	2,671.18
希薄化後1株当たり当期利益(円)	11	2,747.44	2,667.29

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期利益		123,745	121,288
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産		137,640	44,586
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額		1,200	△491
確定給付制度の再測定		-	△0
合計		138,840	44,094
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		4,053	708
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分相当額		826	155
キャッシュ・フロー・ヘッジ		-	△23
合計		4,879	840
税引後その他の包括利益		143,719	44,934
当期包括利益合計		267,464	166,223
当期包括利益合計の帰属			
親会社の所有者		265,873	162,121
非支配持分		1,590	4,102
当期包括利益合計		267,464	166,223

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 包括利益 累計額			
2023年4月1日	54,259	777	520,879	△5,792	886	571,009	27,302	598,311
当期包括利益								
当期利益	-	-	122,225	-	-	122,225	1,519	123,745
その他の包括利益	-	-	-	-	143,648	143,648	71	143,719
当期包括利益合計	-	-	122,225	-	143,648	265,873	1,590	267,464
所有者との取引額等								
剰余金の配当	-	-	△25,600	-	-	△25,600	△1,355	△26,956
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	△146	△146
支配継続子会社に対する 持分変動	7	-	△8,226	-	-	△8,226	1,393	△6,833
自己株式の取得及び処分	-	15	-	△12,623	-	△12,607	-	△12,607
株式報酬取引	-	△20	-	50	-	30	△12	18
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	138,711	-	△138,711	-	-	-
利益剰余金から資本剰余金へ の振替	-	7,453	△7,453	-	-	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	△777	105,656	△12,572	△138,711	△46,404	△121	△46,526
2024年3月31日	54,259	-	748,760	△18,365	5,823	790,478	28,771	819,249

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

注記	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	その他の 包括利益 累計額			
2024年4月1日	54,259	-	748,760	△18,365	5,823	790,478	28,771	819,249
当期包括利益								
当期利益	-	-	117,523	-	-	117,523	3,764	121,288
その他の包括利益	-	-	-	-	44,597	44,597	337	44,934
当期包括利益合計	-	-	117,523	-	44,597	162,121	4,102	166,223
所有者との取引額等								
剰余金の配当	-	-	△30,253	-	-	△30,253	△1,366	△31,619
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	△2,128	△2,128
支配継続子会社に対する 持分変動	-	1,291	-	-	-	1,291	△625	666
自己株式の取得及び処分	-	19	△275	△8,399	-	△8,655	-	△8,655
自己株式の消却	10	-	△34	15,788	-	-	-	-
株式報酬取引	-	△292	-	77	-	△215	48	△167
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	43,748	-	△43,748	-	-	-
所有者との取引額等合計	-	984	△2,568	7,501	△43,748	△37,831	△4,072	△41,903
2025年3月31日	54,259	984	863,716	△10,864	6,672	914,768	28,800	943,569

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	注記	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前利益		168,000	150,718
減価償却費及び償却費		14,556	14,076
金融収益		△61,529	△41,604
金融費用		14,778	15,862
持分法による投資損益 (△は益)	8	△20,855	△18,141
契約コストの増減 (△は増加)		△4,543	△9,239
営業債権及びその他の債権の増減 (△は増加)		15,980	△55,114
営業債務及びその他の債務の増減 (△は減少)		15,049	49,861
棚卸資産の増減 (△は増加)		△53	△23
その他		△8,976	1,138
小計		132,406	107,534
利息の受取額		9,974	17,088
配当金の受取額		23,925	27,858
利息の支払額		△9,619	△10,957
法人所得税の支払額または還付額		△26,485	△56,688
営業活動によるキャッシュ・フロー		130,200	84,836
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び無形資産の取得による支出		△18,283	△21,553
有形固定資産及び無形資産の売却による収入		37	3
投資有価証券の取得による支出		△220,290	△298,859
投資有価証券の売却及び償還による収入		138,551	152,201
子会社の支配獲得による収支 (△は支出)		△504	△7,083
子会社の支配喪失による収支 (△は支出)		5,300	2,736
貸付けによる支出		△1,073	△2,799
貸付金の回収による収入		1,212	1,008
その他		332	△2,907
投資活動によるキャッシュ・フロー		△94,718	△177,251
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期有利子負債の収支 (△は支出)		36,895	△58,004
長期有利子負債の収入		137,540	211,301
長期有利子負債の支出		△71,722	△45,419
非支配持分からの払込みによる収入		932	1,806
自己株式の取得による支出		△13,003	△10,001
配当金の支払額		△25,958	△30,222
非支配持分への配当金の支払額		△1,353	△1,372
非支配持分からの子会社持分取得による支出	7	△12,746	△992
その他		4,738	△376
財務活動によるキャッシュ・フロー		55,322	66,718
現金及び現金同等物に係る換算差額		18,336	△2,537
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		109,141	△28,234
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)		△3,657	3,657
現金及び現金同等物の期首残高		389,366	494,850
現金及び現金同等物の期末残高		494,850	470,273

(5) 連結財務諸表注記

1. 報告企業

株式会社光通信（以下「当社」という。）は日本に所在する株式会社であり、東京証券取引所に株式を上場しております。登記上の本社の住所は東京都豊島区西池袋一丁目4番10号であります。

本連結財務諸表は、当社及びその子会社（以下「当社グループ」という。）並びに関連会社に対する当社グループの持分から構成されております。当社グループの最上位の親会社は当社であります。当社グループは、主に情報通信分野において様々な事業に取り組んでおります。

詳細は、「注記5. 事業セグメント」に記載しております。

2. 連結財務諸表作成の基礎

(1) 測定の基礎

本連結財務諸表は、公正価値で測定している金融商品などを除き、取得原価を基礎として計上しております。

(2) 機能通貨及び表示通貨

本連結財務諸表は当社の機能通貨である円（百万円単位、単位未満切捨て）で表示しております。

(3) 未適用の公表済み基準書

本連結財務諸表の承認日までに主に以下の基準書の新設または改訂が公表されておりますが、2025年3月31日現在において強制適用されるものではなく、当社グループでは早期適用しておりません。

適用による当社グループへの影響は検討中であります。

基準書	基準名	強制適用時期 (以後開始年度)	当社グループ 適用時期	新設・改訂の概要
IFRS第18号	財務諸表における表示及び開示	2027年1月1日	2028年3月期	財務諸表における表示及び開示に関する現行の会計基準であるIAS第1号を置き換える新基準

3. 重要性がある会計方針

当社グループが本連結財務諸表において適用する重要性がある会計方針は、以下を除き、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。

当社グループは、当連結会計年度より以下の基準書を適用しております。

基準書	基準名	新設・改訂の概要
IAS第1号	財務諸表の表示	負債の流動又は非流動への分類に関する要求事項を明確化 特約条項付の長期債務に関する情報の開示を要求する改訂
IAS第7号 IFRS第7号	キャッシュ・フロー計算書 金融商品：開示	サプライヤー・ファイナンス契約の透明性を増進させるための開示を要求する改訂

これらの基準書の適用による本連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

4. 重要な会計上の見積り及び判断

IFRSに準拠した連結財務諸表の作成において、経営者は、会計方針の適用並びに資産、負債、収益及び費用の金額に影響を及ぼす判断、見積り及び仮定を行うことが要求されております。実際の業績は、その性質上これらの見積り及び仮定とは異なる結果となる場合があります。

見積り及びその基礎となる仮定は継続して見直されます。会計上の見積りの見直しによる影響は、見積りを見直した会計期間と将来の会計期間において認識されます。

経営者が行った本連結財務諸表の金額に重要な影響を与える判断及び見積りは以下のとおりであります。

- ・非金融資産の減損
- ・繰延税金資産の回収可能性
- ・契約コストの回収可能性
- ・法人所得税の税務処理に関する不確実性

5. 事業セグメント

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当連結会計年度より、経営体制の変更に伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「法人サービス」「個人サービス」「取次販売」から、「電気・ガス」「通信」「飲料」「保険」「金融」「ソリューション」「取次販売」に変更しております。なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

当社グループは、持株会社としての当社のもと、各事業会社が、取り扱う製品・サービスの事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、事業会社を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、自社で企画・開発した製品・サービスの提供を行う「電気・ガス」「通信」「飲料」「保険」「金融」「ソリューション」と、他社製品の販売を行う「取次販売」の7つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントの主な事業内容は以下のとおりであります。

セグメント	主な事業内容
電気・ガス	電気・ガスの販売・供給
通信	通信回線サービスや付帯サービスの提供
飲料	ナチュラルミネラルウォーターの製造及び宅配形式による販売
保険	損害保険や生命保険、保証サービス等の提供
金融	マイクロファイナンス等の金融サービスの提供
ソリューション	顧客管理システムや決済管理システム等のプラットフォーム及び各種ツールの提供を通じた業種別ソリューションサービスの展開
取次販売	通信キャリア、メーカー等の各種商品の取次販売

(2) 報告セグメントの情報

当社グループの報告セグメントごとの情報は以下のとおりであります。なお、報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント								その他	合計	調整額 (注)	連結 財務諸表 計上額
	電気・ガス	通信	飲料	保険	金融	ソリューション	取次販売	計				
売上収益												
外部顧客への売上収益	209,365	119,039	81,136	23,857	30,219	28,597	109,732	601,948	—	601,948	—	601,948
セグメント間の内部売上収益及び振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	209,365	119,039	81,136	23,857	30,219	28,597	109,732	601,948	—	601,948	—	601,948
セグメント利益	28,085	33,071	8,073	5,787	12,521	1,631	11,228	100,399	—	100,399	△5,852	94,546
金融収益												61,529
金融費用												14,778
持分法による投資損益												20,855
その他の営業外損益												5,847
税引前利益												168,000
(その他の損益項目)												
減価償却費及び償却費	176	347	10,049	200	259	1,649	706	13,388	—	13,388	1,167	14,556

- (注) 1. セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。
2. 各報告セグメントの売上収益にはIFRS15号に基づく顧客との契約から認識した収益以外の、その他の源泉から認識した収益が以下のように含まれております。
- 電気・ガスセグメントには、IAS第20号に基づく政府補助金27,797百万円が含まれております。
- 飲料セグメントには、IFRS第16号に基づくリース収益が含まれております。
- 保険セグメントには、IFRS第17号に基づく保険収益18,133百万円が含まれており、保険収益及びそれに対応する保険サービス費用15,238百万円、再保険損益（△は損失）△34百万円は保険セグメントのセグメント利益を構成しております。
- 金融セグメントには、実効金利法を用いて計算した金利収益を含むIFRS第9号に基づく収益が含まれております。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント								その他	合計	調整額 (注)	連結 財務諸表 計上額
	電気 ・ガス	通信	飲料	保険	金融	ソリュー ション	取次販売	計				
売上収益												
外部顧客への売上収益	288,498	122,594	79,323	26,927	33,141	28,016	108,048	686,553	—	686,553	—	686,553
セグメント間の内部売上収益及び振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	288,498	122,594	79,323	26,927	33,141	28,016	108,048	686,553	—	686,553	—	686,553
セグメント利益	35,442	25,687	8,139	8,220	17,872	2,568	12,376	110,307	—	110,307	△5,270	105,036
金融収益												41,604
金融費用												15,862
持分法による投資損益												18,141
その他の営業外損益												1,797
税引前利益												150,718
(その他の損益項目)												
減価償却費及び償却費	307	207	11,068	282	366	1,062	514	13,810	—	13,810	266	14,076

- (注) 1. セグメント利益の調整額には、各セグメントに配分していない全社損益が含まれております。
2. 各報告セグメントの売上収益にはIFRS15号に基づく顧客との契約から認識した収益以外の、その他の源泉から認識した収益が以下のように含まれております。
- 電気・ガスセグメントには、IAS第20号に基づく政府補助金12,790百万円が含まれております。
- 飲料セグメントには、IFRS第16号に基づくリース収益が含まれております。
- 保険セグメントには、IFRS第17号に基づく保険収益20,920百万円が含まれており、保険収益及びそれに対応する保険サービス費用14,681百万円、再保険損益(△は損失)△551百万円は保険セグメントのセグメント利益を構成しております。
- 金融セグメントには、実効金利法を用いて計算した金利収益を含むIFRS第9号に基づく収益が含まれております。

6. 売却目的で保有する資産

売却目的で保有する資産及び売却目的で保有する資産に直接関連する負債の内訳は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
売却目的で保有する資産		
現金及び現金同等物	3,657	—
営業債権及びその他の債権	181	—
棚卸資産	474	—
その他の金融資産	282	—
持分法で会計処理されていた関連会社への投資	512	—
その他	894	—
合計	6,004	—
売却目的で保有する資産に直接関連する負債		
営業債務及びその他の債務	279	—
有利子負債	659	—
その他	566	—
合計	1,505	—

前連結会計年度における売却目的で保有する資産及び負債は、ソリューションセグメントの子会社1社と取次販売セグメントの子会社1社、持分法で会計処理されていた関連会社への投資で構成されております。これらについて、当社グループとして売却計画の実行を確約しており、分類した日から1年以内に売却が完了すると見込まれることから、売却目的で保有する資産及び負債に分類しております。持分法で会計処理されていた関連会社への投資については、売却コスト控除後の公正価値が帳簿価額を上回っているため、帳簿価額により測定しております。

なお、前連結会計年度における売却目的で保有する資産及び負債のうち、ソリューションセグメントの子会社1社と取次販売セグメントの子会社1社については当連結会計年度において、その支配を喪失しております。

当連結会計年度においては、該当する資産及び負債はありません。

7. 子会社

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（子会社に対する所有持分の変動）

当連結会計年度において、当社の子会社である株式会社第二通信が同じく当社の子会社である株式会社グランデータ（現：株式会社ストエネ）の普通株式を非支配株主から取得しております。この結果、当社グループの株式会社グランデータに対する所有持分が増加しております。

当該取引に伴う非支配持分との取引の概要は以下のとおりであります。

(単位：百万円)

項目	金額
取得価額	8,983
非支配持分の変動額	1,200
資本剰余金の減少額	10,183

当連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

8. 持分法で会計処理されている投資

関連会社に対する投資の帳簿価額は、以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
帳簿価額合計	199,030	205,485

関連会社に関する財務情報は、以下のとおりであります。なお、これらの金額は、当社グループの持分比率勘案後のものであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期利益	20,855	18,141
その他の包括利益	2,026	△336
当期包括利益合計	22,881	17,805

(注) 前連結会計年度における連結損益計算書の「持分法による投資損益」には、新規に持分法適用関連会社が生じた際の割安購入益が635百万円含まれております。なお、当連結会計年度において当該割安購入益は発生しておりません。

9. 社債

前連結会計年度において、91,900百万円の社債を発行しております。その内訳は第42回無担保社債40,000百万円(利率年1.11%、発行年月日2023年6月9日、償還期限2028年6月9日)、第43回無担保社債6,900百万円(利率年6カ月日本円 TIBOR+1.26%、発行年月日2023年6月1日、償還期限2030年5月31日)、第44回無担保社債10,000百万円(利率年2.38%、発行年月日2023年8月29日、償還期限2033年8月29日)、第45回無担保社債20,000百万円(利率年0.58%、発行年月日2024年3月14日、償還期限2027年3月12日)、第46回無担保社債10,000百万円(利率年1.272%、発行年月日2024年3月14日、償還期限2029年3月14日)、第47回無担保社債5,000百万円(利率年1.934%、発行年月日2024年3月14日、償還期限2031年3月14日)であります。

当連結会計年度において、135,000百万円の社債を発行しております。その内訳は第48回無担保社債75,000百万円(利率年2.05%、発行年月日2024年4月26日、償還期限2031年4月25日)、第49回無担保社債10,000百万円(利率年1.073%、発行年月日2024年9月11日、償還期限2027年9月10日)、第50回無担保社債10,000百万円(利率年1.580%、発行年月日2024年9月11日、償還期限2029年9月11日)、第51回無担保社債40,000百万円(利率年2.60%、発行年月日2025年3月12日、償還期限2032年3月12日)であります。

10. 資本及びその他の資本項目

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

当社は、2024年5月15日付の取締役会決議に基づき、2024年5月31日付で、自己株式780,000株の消却を実施いたしました。

11. 1株当たり情報

基本的1株当たり当期利益及び算定上の基礎、希薄化後1株当たり当期利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
(1) 基本的1株当たり当期利益	2,753円52銭	2,671円18銭
(算定上の基礎)		
親会社の所有者に帰属する当期利益(百万円)	122,225	117,523
親会社の普通株主に帰属しない金額(百万円)	7	17
基本的1株当たり当期利益の算定に用いる金額(百万円)	122,217	117,506
普通株式の加重平均株式数(千株)	44,386	43,990
(2) 希薄化後1株当たり当期利益	2,747円44銭	2,667円29銭
(算定上の基礎)		
基本的1株当たり当期利益の算定に用いる金額(百万円)	122,217	117,506
子会社の潜在株式に係る利益調整額(百万円)	△194	△103
希薄化後1株当たり当期利益の算定に用いる金額(百万円)	122,023	117,402
普通株式の加重平均株式数(千株)	44,386	43,990
新株予約権による普通株式増加数(千株)	27	25
希薄化後1株当たり当期利益の算定に用いる普通株式の加重平均株式数(千株)	44,413	44,015

12. 重要な後発事象

該当事項はありません。

13. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

14. 承認日

2025年5月14日に本連結財務諸表は、取締役会によって承認されております。